

地域の皆さんが 子育てをサポート

子育ての先輩、地域の先輩がいろんな局面から子育て中のお母さん・お父さんを応援しています。ここでは、ボランティアの皆さんの活動などを紹介します。



毎回楽しく工夫されている「おはなしランド」

家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を活用

「子どもに泣かれると辛い。ついついイライラしてしまう。引越してきたばかりで近所のことかわからないし、知り合いがいらない」。子育てをしていてこんな風に思ったことはありませんか。



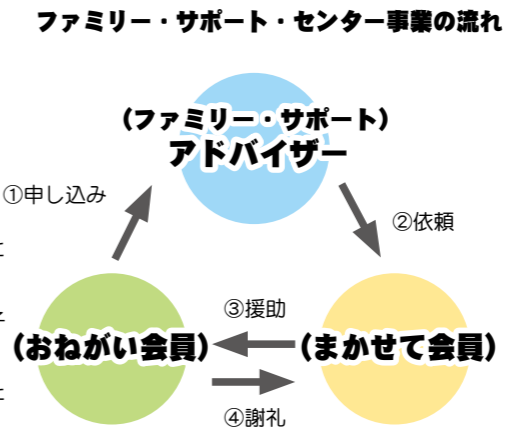
しあわせ応援団 芹澤恵美さん

の声が上がっています。現在は「行きたくなるような公園の整備」をテーマに、公園の砂場や遊具などの整備に取り組み、子どもや親子連れの人たちが安心・安全に遊べるような環境づくりを目指しています。

しあわせ応援団では、このような子育て活動に共感・協力していただける皆さんを募集しています。詳細は子育て支援課（979・8133）へご連絡ください。

「ファミサポ」を知って活用

ファミリー・サポート・センター事業をご存じですか。ファミリー・サポート・センター事業とは「子育ての援助を行いたい人」と「子育ての援助を受けたい人」が会員になり、助け合いを相互に行う事業です。仕事と家庭の両立を図る人などを支援することを目的と



- 【1時間あたりの利用料金】**
- 平日7時～19時…600円
 - 上記以外…700円
(平日6時～7時、19時～21時、土曜、日曜、祝日)
- 【会員募集】**
- まかせて会員…20歳以上で心身共に健康な人(要講習)
 - おねがい会員…0歳～小学生までの子どもがいる人
 - どっちも会員…子育ての援助を受けたい人、行いたい人(要講習)



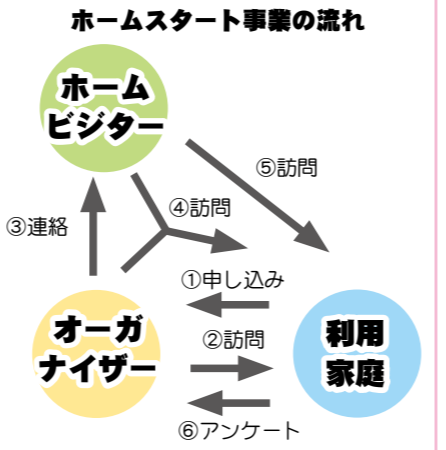
ファミリー・サポート・センター 森あつ子さん

子どもを預かるのは責任があるけど、一緒にいると私も癒されます。もっと気軽に制度を利用してください。

し、子育てを応援してほしい人（おねがい会員）と子育てを応援したい人（おまかせ会員）の活動をサポートするものです。それぞれの会員同士を責任を持って結び付けるのがアドバイザーの役目です。

「学校の授業参観や冠婚葬祭で、兄弟姉妹をどうしても預けたい。保育園・幼稚園のお迎えをお願いしたい。しかし「頼れる人が近くにいない」。そういった経験はありませんか。そんなときに会員登録した地域のお母さん・お父さん・おじいちゃん・おばあちゃんがあなたをサポートしてくれそうです。

この制度を利用するには登録が必要です。「援助して欲しい」「援助したい」そんな人がいましたら、ファミリー・サポート・センター事務局（子育て交流センター内…979・8800）へご連絡ください。



- 【利用料金】**
- 無料
(週に1回2時間程度の訪問を4回)
※土曜、日曜の利用も可能
- 【ホームビジター募集】**
- 子育て中の母親の話を聞いたり、育児や家事と一緒に行動するなど、子育てをサポートするホームビジターを行ってくれるボランティアを募集します。子育て支援のボランティアに興味のある人は、ご連絡ください。(説明会有)

そんなとき、ホームスタート事業を利用しませんか。ホームスタート事業とは、6歳以下の就学前の子どものいる家庭を対象に、研修を受けた地域の先輩ママボランティア（ホームビジター）が、皆さんの家庭を訪問して子育てをサポートする家庭訪問型の子育て支援です。

お母さんの話し相手になって一緒に出かけたり、ご希望に応じてお母さんと一緒に育児や家事を行ったりしています。(ベビーシッターや家事代行は行いません)



ホームスタート 長谷川園枝さん

まず調整役（オーガナイザー）が訪問して打ち合わせを行います。その後、ホームビジターとオーガナイザーと一緒に訪問し、顔合わせとこれからの訪問の日程調整を行います。訪問中に知り得た情報は、外に漏らすことは絶対にありません。安心してご利用ください。

制度の利用には申し込みが必要です。「子育てに悩んでいる。話をする相手が欲しい」。そんな人がいましたら、ホームスタートかなみ相談員（090・6396・9100）へご連絡ください。



見守り隊 高橋桂子さん

子どもたちとふれあうことで元気をもらっています。毎回行くのを楽しみにしています。

は、施設内での子どもの見守り、イベントのお手伝い、飾り物の製作など、利用者が安心・安全で楽しく利用できるように、裏方として活動しています。

センター内のボランティアの皆さん

子育て交流センターには、子育てを楽しんでもらえるように応援・協力してくれる人たちがたくさんいます。その一つの「見守り隊」

住民と行政との協働 「しあわせ応援団」

しあわせ応援団とは、町民の皆さんと職員が一緒になって意見を出し合い「子育てしやすい町を目指して行こう」というグループです。メンバーは約20人で、子育て中のお母さんや子育てが終わった地域のお母さん・お父さんなど年齢も職業もさまざまな人たちが構成されています。

平成24年4月より本格的な活動を始め、毎月第2木曜日の午前中に役場やかなみ知恵の和館に集まり、よりよい子育て環境の実現のために話し合いや調査活動などを行っています。

これまでに完成前の子育て交流センターの遊具や設備についての提言や、メンバーが自ら町内の施設や公園などに訪れたり、町内のお母さんたちにアンケートを行ったりして、生の声を反映させた施設や遊び場を網羅した「子育て応援マップ」を作成しています。

参加しているメンバーからは、「自分たちの意見や声がそのまま反映され、とてもやりがいがある。函南の良いところが再発見できた。」など

この他にも、絵本と紙芝居の読み聞かせや手遊びや人形劇などを行う「おはなしランド」を定期的に開催しています。出演者ごとにさまざまな工夫がされていてとても楽しい時間になっています。

子育て交流センターでは、子育て支援活動のボランティアに興味のある人を随時募集しています。興味のある人は子育て交流センター（979・8800）へご連絡ください。

町内には、このように地域住民の先輩としてボランティアで子育て中のお母さん・お父さんを応援している人がたくさんいます。